



生協病院・附属診療所 第2次リニューアル

09年度「目標達成月間」〈2月〉はじまる

2月を目標達成の月に・・・組織・組合員活動推進本部会議で確認

1/26 1月度組織・組合員活動推進本部会議を開催し、09年度総代会で決定した、和歌山生協病院・附属診療所の増築工事が、2月からはじまります。増築により、診察・検査(内視鏡検査)・リハビリ・待合室等の施設拡大を行い、臨床研修指定病院として、高齢者にかかりやすく、組合員と地域により開かれた病院として、施設の機能の充実をはかります。2001年の生協病院リニューアル(増築・全面改修)に続く、第2次リニューアルとして、今年11月末までの予定で増築工事がはじまります。第2次リニューアル運動を成功させるために、まず09年度の目標達成が重要との観点から、2月を「第2次リニューアル、09年度目標達成月間」に設定して、目標達成への展望をきりひらくとくみを行なうことを推進本部会議で確認しました。月間については、次の3点が重要課題として提案されました。1つめは、組織4課題年度目標達成の見通しを作りだすこと。2つめは、大腸がん検診の普及。3つめは、剰余を確保する経営のために、医療生協の事業への参加や利用を強めるなどです。

4課題の目標について、仲間ふやしは、08年度の1000人を超えた組合員加入を引き続き09年度も必ず達成するために、各地区の年度末目標を修正提案しました。増出資については、第2次リニューアル成功のための増資を訴え、年度末を純増でむかえること、班会開催・班づくりは登録班で未開催班の班会開催に力を注ぐなどについて話しあいました。班会では大腸がん検診をテーマに検診受診すすめ、各支部で100人以上の検診にとりくむことを申し合わせました。

「老」はプラスイメージで!!

第1回ボランティア学校第2課

1月27日(水)、第1回ボランティア学校の第2課「高齢者の心と体」が生協病院5階で行なわれ、32名の組合員さんが受講しました。講師は附属診療所・小西所長が行ないました。

小西所長は「高齢者をどうとらえるか、まずことわざからマイナスイメージ、プラスイメージに分けて考えてみましょう」と話し、『老い木は曲がらぬ』なかなか頑固そうですね。『老成円熟』なるほど！永年培った技術や知識が熟成されてよいイメージですね。」小西所長のお母さんや患者さんの話も交えながら、高齢者の方々がいかに豊富な経験を持つ自由人で、尊敬できる方々であるかがわかりました。

「老」の字は負のイメージばかりでない！「知識はあるかもわからないが、経験が少ない若い世代に、自分がやってきたことを伝えていくことで若い世代が元気になる」。今後、高齢者と接していくボランティア活動に活かせるお話でしたので、みなさんうなづきながら熱心に聞いていました。

また、加齢とともにツバが減少し、誤嚥性肺炎が増えるので、口内衛生のためにもツバをたくさん出す訓練が大事。運動については「筋肉を使う→筋肉を傷める、張りが出る→休めると傷んだ筋肉が修復する→筋肉が強くなる」の循環であること、歩く歩幅を意識的に広くすることで姿勢が変わり、歩く恰好から見た目が若返るといったお得なお話も聞けました。次回は3月4日(木)松岡先生の「認知症と認知症ケア」です。



つどいの家 千手川で出前健康講座

生協病院 田根医師が大腸がん検診のすすめ

1/29<金>つどいの家千手川出前健康講座で「大腸がん健診学習会」を行い、組合員さんら21人が参加しました。

生協病院で研修中の田根医師が「大腸がんについて」、スライドを使い、わかりやすく話しました。質問も大腸がんの話だけでなく他のがんの話にもおよび、皆さん熱心に聞かれ、大腸がん健診セットも普及することができました。学習会後は健康チェックを行いました。



2009年度仲間ふやし状況

	東地区			中地区			南地区			河西地区			那賀地区			海南海草地区			その他			計		
	目標	到達	残	目標	到達	残	目標	到達	残	目標	到達	残	目標	到達	残	目標	到達	残	目標	到達	残	目標	到達	残
4/1~12/31	500	431	69	100	28	72	100	90	10	100	80	20	100	38	62	70	60	10	30	22	8	1000	749	251
1/5~1/31		22	38		0	72		7	3		1	19		4	56		0	10		9	1		43	208